



浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎市小田7-2-1-214 Tel.333-4512 Fax355-5192
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

安全で活力あふれる街づくりを!

9月14日、公明党の代表質問に立ち、防災対策や中小企業支援、ホームドア設置、観光対策、行財政改革、子育て支援、障がい者支援、空き家対策、ハイトスピーチ対策など20数項目を取り上げて質問しました。



避難情報をわかりやすく!

全国で台風などの豪雨や地震による被害が発生していることから、防災対策の強化と市民がわかりやすく行動しやすい情報提供を求めました。

総務企画局長は「今まで以上に災害の未然防止に努めるとともに、避難に関しては、避難準備情報・避難勧告・避難指示という3段階の発信があることと、それぞれの段階で取るべき行動を、市民にわかりやすく伝えるよう取り組みます。」と答えました。

中小企業支援の充実を!

国・県・市で中小企業を支援する様々な制度や補助金などがあるものの、必要とする事業者十分に届いていないと思われることから、広報を充実するよう質問しました。

経済労働局長は、「毎年2月に、『4月の新年度から始まる中小企業支援策などの説明会』を開催していますが、こういうことでの広報や、本年4月から『融資限度額300万円、利率1・3%以内、返済期間4年以内』という、新しい中小企業融資制度がスタートしたことの広報などに、これまで以上に力を入れてまいります」と答弁しました。

民生委員の活動支援を!

民生委員について、国の基準では住民220~440世帯につき1人の民生委員を配置することになっていますが、川崎市の民生委員の充足率は、今年1月時点で90.2%と20政令市で最下位。そこで、民生委員を補佐する体制づくりや推薦書類の簡素化などを要請しました。

健康福祉局長は、「市内3か所の地区社会福祉協議会で取り組んでいる『福祉協力員制度』を参考に、補佐体制を充実し、書類関係の整理を進めるなど、支援の強化に努めます」と答えました。

視察報告

市立川崎病院にて、患者さんの痛みを少なくする手術が可能な「ダヴィンチ」という最先端の手術支援ロボットを視察しました。「ダヴィンチ」は毛筆で米つぶに漢字が書けるほどの精密さです。



皆さんの声の実現しました!



塩浜1丁目

土がつまり雨水が流れなかった集水口を清掃



大島5丁目

雨水が流れずガタガタになっていた側溝を整備



浜町2丁目

大型車の通行で穴やひび割れができていた道路を補修



磯本1丁目

国から市へ管理が移り、伸び放題になっていた雑草を除去



田島町

夜、暗くて歩きにくかった歩道橋の電灯を交換



大島5丁目

デコボコがひどかった道路を補修

おしらせ ♡♣♦♠♡

中学校給食が段階的にスタート!

本年1月から、小学校と中学校を同じ敷地内で建て替えた東橋中学校で給食が試行実施されましたが、年明けには3校が加わり、来年9月からは川崎区内の11校を含む22校でもスタート。来年12月には全52校での完全給食が実現します。

食物アレルギーにも配慮し、卵・小麦など7品目の除去食を提供する、安全・安心で温かい中学校給食です。

ピックス

6月議会で質問した「熱中症対策としての冷水器の導入」が、教育関係者の専門紙である日本教育新聞で取り上げられました。

